

がくいんふくいんか
1か

テサロニケ伝道の背景



使徒17:1~9 彼らはアムピポリスとアポロニヤをとおって、テサロニケへ行った。そこには、ユダヤ人の会堂があった。パウロはいつもしているように、会堂に入って行って、三つの安息日にわたり、聖書に基づいて彼らと論じた。そして、キリストは苦しみを受け、死者の中からよみがえらなければならないことを説明し、また論証して、「私があなたがたに伝えているこのイエスこそ、キリストなのです」と言った。(1~3)

1. 伝道チームとして活動しました (使 17:1)
2. 伝道者の慣例 (規定) がありました
 - 1) 会堂に入りました (使 17:1)
 - 2) 三つの安息日にわたり、聖書に基づいて論じました (使 17:2)
 - 3) キリストの正当性を伝えました (使 17:3)
3. 伝道の実がありました
 - 1) 神を敬う大ぜいのギリシヤ人が従いました (使 17:4)
 - 2) 少なくない貴婦人も従いました (使 17:4)
 - 3) ヤソンが彼らを迎え入れました (使 17:7)

にちよう
じゆんぴ

聖日 (主の日) のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

01

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって 聖日 (主日)
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

🐦 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

聖書 献金 筆記用具 <子どもの祈りの手帳> 週報を読む



タイトル

聖書箇所

Blank lined area for writing the title and scripture reference.



今週握るみことば



今週の祈りの課題

Blank lined area for writing the weekly prayer topic and the verse to hold.

ふくいん いろ
福音の色



I テサロニケ 1:3 絶えず、私たちの父なる神の御前に、あなたがたの信仰の働き、愛の労苦、主イエス・キリストへの望みの忍耐を思い起こしています。

1. パウロは、テサロニケ教会に恵みと平安があるように願いました (I テサ 1:1)
2. テサロニケ教会の信徒たちのためにいつも感謝し、祈りのときに彼らを覚えました (I テサ 1:2)
3. テサロニケ教会の信徒たちが持っていた福音の色があります (I テサ 1:3)
 - 1) 信仰の働きです
 - 2) 愛の労苦です
 - 3) 望みの忍耐です
4. テサロニケ教会の信徒たちは、マケドニヤとアカヤで、すべての信者の模範になりました (I テサ 1:7)

聖日(主の日)のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって 聖日(主日)
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

🕒 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

☑ 聖書 ☑ 献金 ☑ 筆記用具 ☑ 子どもの祈りの手帳 ☑ 週報を読む



タイトル

聖書箇所

Blank writing area with horizontal dashed lines.



こんしゅうにぎ
今週握るみことば



こんしゅう いの かだい
今週の祈りの課題

Blank writing area with horizontal dashed lines, divided into two columns.

しょうじん ほうほう
証人の方法




I テサロニケ 1:5 なぜなら、^{わたし}私たちの福音があなたがたに伝えられたのは、ことばだけによったのではなく、^{ちから}力と^{せいれい}聖霊と強い^{かくしん}確信によったからです。また、^{わたし}私たちがあなたがたのところで、あなたがたのために、どのようにふるまったかは、あなたがたが知っています。

1. パウロは、^{いのち}祈るたびにテサロニケ教会の^{きょうかい}信徒たちを見えました (I テサ 1:2~3)
2. テサロニケ教会はことばだけでなく、^{うんどう}いのち運動をしました (I テサ 1:5)
 - 1) ^{ちから}ただ力によって伝えました
 - 2) ^{せいれい}聖霊によって伝えました
 - 3) ^{かくしん}強い確信によって伝えました
3. ^{かみ}神の^{くに}国と^{えいこう}栄光にふさわしい^{ひと}人たちでした (I テサ 2:12)

せいじつ (しゅのひ) のために、
れいはい じゆんぴ
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
わたし せいかつ てきまよう
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

かみ せいれい
神は霊ですから、神を礼拝する者は、^{かみ せいれい もの せいれい}霊とまことによって ^{せいじつ (しゅじつ)}聖日 (主日)
れいはい
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

 ^{れいはいじかん ひつよう}礼拝時間に必要なものを^{じゆんび}準備できたか^{つづ}チェックするのに使ってください


^{せいしょ}聖書 ^{けんきん}献金 ^{ひっきようぐ}筆記用具 ^こ子どもの^{いのち}祈りの^{てちよう}手帳 ^{しゅうほう}週報 ^よを読む




タイトル

せいしょかしょ
聖書箇所

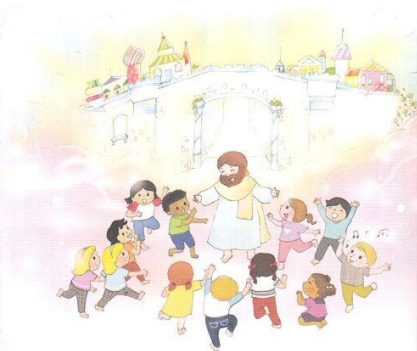
Blank writing area with horizontal dashed lines.

 ^{こんしゅうにぎ}今週握るみことば

 ^{こんしゅう いのち}今週の祈りの^{かだい}課題

Blank writing area for weekly devotionals with horizontal dashed lines.

しゅうまつ 終末について



I テサロニケ 4:13~18 眠った人々のことについては、兄弟たち、あなたがたに知らないでいてもらいたくありません。あなたがたが他の望みのない人々のように悲しみに沈むことのないためです。(13) 私たちは主のみことばのとおりに言いますが、主が再び来られるときまで生き残っている私たちが、死んでいる人々に優先するようなことは決してありません。(15) 次に、生き残っている私たちが、たちまち彼らと一っしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして、私たちが、いつまでも主とともにいることになります。(17)

1. 誤った終末論があります

2. 終末と復活について述べました

- 1) 死者について述べました (I テサ 4:13)
- 2) すべての信徒の復活について述べました (I テサ 4:14)
- 3) 死者が優先して復活すると述べました (I テサ 4:15)
- 4) 生き残っている者たちの変化について述べました (I テサ 4:17)

3. 主の再臨の日についてあかししました

- 1) 主の日が夜中の盗人のように来ます (I テサ 5:2)
- 2) したがって、目をさまして、慎み深くするように言いました (I テサ 5:6)
- 3) 神様は、私たちが救いを得るようにお定めになったと言いました (I テサ 5:9)

せいじつ (主の日) のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

かみ れい かみ れいはい もの れい せいじつ (主の日)
神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって 聖日 (主日)
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

🐦 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

📖 聖書 💰 献金 📝 筆記用具 📅 <子どもの祈りの手帳> 📰 週報を読む





タイトル

聖書箇所

こんしゅうにぎ 今週握るみことば

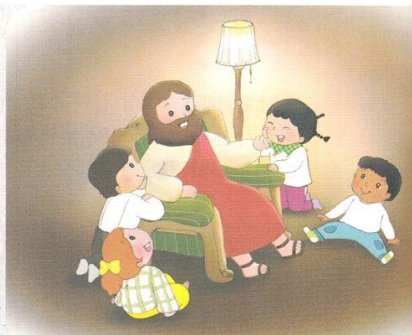
こんしゅう いの かだい 今週の祈りの課題





がくいんふくいんか
5か

つね
常にすべきこと



I テサロニケ 5:12~22 だれも悪をもって悪に報いないように気をつけ、お互いの間で、またすべての人に対して、いつも善を行なうよう務めなさい。いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。(15~18)

1. 指導し、訓戒している人々を尊敬して、お互いの間に平和を保ちなさいと言いました (I テサ 5:12~13)
2. すべての人に対して寛容でありなさいと言いました (I テサ 5:14)
3. 悪をもって悪に報いなくて、いつも善を行うように言いました (I テサ 5:15)
4. 特別にいつも味わうべきことを言いました
 - 1) いつも喜んでいなさいと言いました (I テサ 5:16)
 - 2) 絶えず祈りなさいと言いました (I テサ 5:17)
 - 3) すべてのことに感謝しなさいと言いました (I テサ 5:18)
 - 4) 御霊を消してはならないと言いました (I テサ 5:19)
 - 5) 預言をないがしろにしてはいけなさいと言いました (I テサ 5:20)
 - 6) すべてのことを見分けて、良いものを堅く守りなさいと言いました (I テサ 5:21)
 - 7) 悪はどんな悪でも避けなさいと言いました (I テサ 5:22)
5. あなたがたを召された方は真実ですから、きっとそのことをして下さいますと言いました (I テサ 5:24)

にちよう
じゆんぴ

聖日(主の日)のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

29

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって 聖日(主日)
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

🕒 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

☑ 聖書 ☑ 献金 ☑ 筆記用具 ☑ 子どもの祈りの手帳 ☑ 週報を読む



タイトル

聖書箇所

こんしゅうにぎ
今週握るみことば

こんしゅう いの かだい
今週の祈りの課題
